

巻頭言

雑 感

会長 梅本泰正

初秋の候、皆様には猛暑にも負けずお元気にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

九月も半ばと云うのに猛暑日・熱帯夜が続き、書き出しの時候の言葉が難しいと思いながらパソコンに向かっていると虫の音。もう来週はお彼岸、お月見・初秋の挨拶が出来たところで、記録的なこの夏の暑さを示す大阪の数字、猛暑日が 31 日、真夏日が 38 日、熱帯夜が 53 日と振り返りながら、8 月は事務局も開店休業とさせていただいて本当に助かりました。しかし、ハイキング部、ゴルフ部にパークゴルフ同好会が暑い最中に例会開催のレポートを今号に寄せていただき、又、他の地域同窓会では 8 月にも会報を発行されているとの話もお聞きしますと、少し焦りを感じているところです。

夏休み明けの最初の行事は社会見学会。詳しくは掲載しますレポートに譲りますが、大阪を代表する文化勲章受章の男女二人の業績を訪ね、教養講座の前日 9 月 15 日に東大阪市にあります司馬遼太郎記念館と田辺聖子文学館などを見学しました。参加者は 23 名でしたが 6 人の初参加者の中に、27 期 9 区の原さんが車いすで参加され、歴史好きらしく熱心に見学を楽しんでおられる姿に接し、大変嬉しく、やりがいを感じた一日でした。

見学会の翌日は、同窓会吹田が共催の連協教養講座、メイシアターに 300 名弱の皆さんにお越しいただきました。講師はがんこ寿司の小嶋会長。演台と控室に置く講師用の飲み物は吹田の担当で、廣瀬副会長が「吹田の水」を用意してくれました。小嶋会長は控室で、「水には関心があります」と早速ボトルを手にとられ一口飲まれ、「なかなかおいしいですね」

と喜んでいただきました。講演の中で、日本料理、大阪の料理の素晴らしさ、その要素の一つとして日本の水の良さに触られました。食の商売へのきっかけは「くいしんぼう」からで、元気の源でもある



とのお話、我が意を得たりと思ったのですが、講演の最後に、料理の味わい方として、まず「腹で味わう」次に「口で」「目で」文化レベルが上がると「頭で味わう」「心で味わう」と話が進み、まだまだ腹で味わうわが身に、冷や汗しながら閉会のあいさつをした次第です。

10 月からは今年度の後半戦、重点課題は、小集会活動でのブロック制を軌道に乗せること、その一環としての認知症サポーター養成講座により多くの方に参加していただくこと、そして新たな情報提供手段としてのホームページの立ち上げと定着などがあります。がんこ寿司の小嶋会長に倣って、ねじり鉢巻きで気合を入れているところです。

尚、「吹田だより」の編集は、長らく佐々木副会長にお任せしてまいりましたが、今号から事務局役員の森孝二さんにバトンタッチしていただくことになりました。これを機に、右開きを左開きに変更いたします。原稿の大半がパソコンを使って横書きで作成されており、編集の効率を考慮し、過日の編集会議で決定しました。ご了承ください。

= ホームページ開設のご案内 =

高齢者大学同窓会吹田
<http://okdsuita.web.fc2.com>

Yayoo 検索「同窓会吹田」で 4 番目に表示します。

大阪府高齢者大学連絡協議会 相互リンクがあります
<http://koudairenkyo.com>

事務局からの報告

同窓会吹田役員会及び連協、高齢者大学校の情報を掲載。

同窓会吹田 7月役員会 [7/26 竹見台多目的施設 出席者 36人]

同好会内規

同窓会内での活動内容の充実を期待して、これまでの「クラブ」に対して、約束事の緩やかな「同好会」を加えることにし、以下の内規事項を承認しました。

「役員会出席者の役員登録は不要。同窓会会員以外の加入を認めるが、代表者は同窓会会員とする。クラブ助成金は支給しない。同窓会吹田 同好会として、連協文化祭への参加及び市民会館等利用料金の減免を受けることができる。同窓会吹田事務局へ代表者名・連絡先、定例会合場所等を年一回届け出る。」

連協文化祭実行委員会委員

吹田からは出展・出演予定の写真部、書道部、歌体操部から各一名を委員として登録します。

新年会

恒例の新年会は、[1/17(月) 10:00～15:00 ミシアター レゾリューション 会費 5000円以内]を骨子とし、9月「吹田だより」に予告記事、11月「NL7号」で正式案内する予定で準備を進めます。

ブロック制による地区活動

6月役員会で提案の第1から第8の8つのブロックに分けたブロック会の設置を承認しました。

認知症サポーター養成講座

ブロック会の活動のスタート行事として、全国で展開中の認知症サポーターの養成に参加することとし、10月～3月の間で、各ブロックで出前講座を開催することにし、各ブロック毎に、事務局役員を責任者として決めました。

梅本会長：第1[1,2,3区] 第3[6,7区] 廣瀬副会長：第2[4,5区] 第7[16,17,18区]

七尾副会長：第4[8,9区] 第5[10,11区] 田村副会長：第6[13,14,15区]

佐々木副会長：第8[12,19,20区]

連絡協議会 9月役員会 [9/1 開催 大阪市住まい情報センター会議室]

高齢者大学校

- ・平成23年度からは大阪府中央区にあるアネックスパル法円坂(旧大阪市教育会館)の一ヶ所で開講することになった。募集人員も多くし1400人規模を目指す。
- ・昨年実施した「大阪ほんもの講座」、今年は「邪馬台国と難波の宮」を演題として12月10日(水)予定。

ホームページ作成。

9/20には公開する予定で、管理運営要領を制定。今後の運用の円滑化と内容充実を図るため、各地域同窓会に情報提供担当者2名を置くこと、ホームページ講習会の開催などを決定。

平成22年度 下期スケジュール

年月	定例会合	広報誌	[見学会]他	連 協	備 考
22年 10月	12火 (運)		23 カラオケ大会 25 男の料理教室 30 アクティブ シニアフェア	18,19 一泊旅行 信州	
	25月 (役)				
11月	8月 (運)		6土万博ごみゼロウォーク	24水 教養講座	未定 N.L 印刷
	22月 (役)(封)	N.L			新年会案内 (封)1—5区
12月	13月 (運)		[12/2木 バスツアー] 平城京・国会図書館他	「絆」	役員選考
	27月 (役)(封)	吹田だより			未定 吹田だより印刷 (封)6—10区
23年 1月	7金 (運)		[19水 見学先未定]		継続・新規入会案内
	17月 新年会				未定 N.L 印刷
	24月 (役)(封)	N.L			(封)11—15区
2月	7月 (運)			21,22 文化祭 教養講座	
	21月 (役)				代議員確認
3月	7月 (運)		[17木 見学先未定]		
	新入会員説明会				未定 吹田だより印刷
	28月 (役)(封)	吹田だより			(封)16—20区

6月～ 地区別の小集会活動報告

開催日	区	会 場	報 告 内 容
6/20	20	旧西尾家 アサヒビール工場見 学	6月30日(木)JR吹田駅に集合、昨年12月8日に国の重要文化財に指定された旧西尾家住宅を見学。計り部屋、献納蔵、主屋をガイドをされている湊さんの説明を聞きながら見学。その後、吹田街道を歩いてアサヒビール工場に行き、40分に渡る説明を聞いた後、出来たてのビールを味わいました。次回も楽しい小集会活動を計画したいと思っています。
7/28	4&5	福祉会 館 アサ ヒール吹 田工場	福祉会館にて出前講座「高齢者の健康問題」関心のある問題なので活発な質問がでた。その後アサヒビール吹田工場へ移動。見学の後、ビール試飲で喉を潤し、磯心にて昼食会を行った。食後、自己紹介、近況報告等で親睦を深めた。あと、希望者10名がカラオケへ、自慢の歌を楽しんだ。 追伸:永島清子さんには賛助会員にと勧めています。

認知症サポーター養成講座 開催予定 各ブロックでの開催を順次決めてまいります。

9/29	16,17,18区	10時～ 千里山・佐井寺図書館
11/24	4,5区	9時半～ 総合福祉会館

パークゴルフ同好会からのお知らせ

パークゴルフ同好会は新入会会員歓迎会の際に開催した競技からスタートしましたが8月26日に3回目の例会が参加人員15名で行われました。競技終了後に食事をとりながら総会を開催して役員および会則、運営方針について協議を行い、代表者には宇多洋子さん(11区)、副代表は寺尾洋治さん(運営担当13区)、吉岡静子さん(会計担当7区)が決定しました。またハンデキャップ(HC)の設定のためにハンデキャップ委員として佐々木順次さん(12区)および与那城博さん(8区)と代表の宇多洋子さんが選任されました。次回は暫定HCを設定して競技を行いますが見て修正をおこない同好会正式HCとします。会費は年¥1000ですが、参加費として¥200を集め賞品代とします。また入賞者はHCを上げて全員に優勝のチャンスが来るように考えています。競技は毎月1回としており9月は17日(金)に行われます。入会については随時受け付けますので同好会の会則、運営方針については同好会役員に問い合わせください。10月以降の予定は、10月22日、11月26日です。

8月の競技結果(グロススコア)は次の通りです。敬称略

1位 田村之男(13区)(68)、2位 与那城博(8区)(70)、宇多洋子(11区)(70)、
4位 寺尾洋治(13区)(72)、5位 前田京子(13区)(73) 以下略



第9回「楠会」コンペ開催報告 (ゴルフ部より)

日時:9月6日(月) 9:22 インスタート

場所:茨木高原ゴルフクラブ

参加者:12名

今画成績上位者は次の通りでした。

			OUT	IN	GROSS	HP	NET
1位	能美	兼	51	50	101	36	65
2位	開田	正兼	48	45	93	27	66
3位	佐藤	昇一	47	48	95	26	69



9月とは言え、猛暑が続く中12名が元気に参加されハイレベルな戦いが展開されました。皆様の元気さには敬服の至りで喜ばしいことです。

尚、次回は、11月1日(月)亀岡ゴルフクラブで開催いたします。朝食、昼食バイキング付きで¥8,800と割安料金ですので新しいメンバーの積極的なご参加をお待ち致しております。

(連絡先) 大図 宏 TEL:06-6389-4168

JR 青春 18 キップ 岐阜城金華山旅行

27期 5区 本澤 陽子



8月のハイキング部「歩こうかい」で、岐阜城金華山を訪ねる旅に参加致しました。今年は特別の猛暑真っ最中でしたが、青春18キップを使っ

て旅することに魅力を感じ、すぐに申し込むことにしました。私の友達がこのキップを利用して、旅行に行っているということは聞いてはいましたが、私は初めて利用することなので、とても嬉しく心がはずみ、まるでキップの通り、青春に戻っての出発で～す。

「18キップ」の名前にプラスワンした、19名の参加でした。今まで旅行といえば、ほとんどバス旅行が多かったので、電車の乗り換え、乗り換えをする旅も又楽しく感じました。丹羽部長も岐阜でお弁当を買っておられましたので、私も合わせて「ひつまむし弁当」を購入しました。リュックの中には熱中症予防のため、お茶や水を冷凍したもの、さらには冷たいお茶や、水筒の中にも氷水にシークワサーと、ハチミツを入れたものを詰めました。また手許の小さい水筒にも同じものを入れて持参し、自分なりに熱中症対策として、万全を尽くした積りでした。おかげさまで帰りまで補充できたので、沢山持って来てよかったと思いました。

さて、岐阜公園に到着、目の前には3分間で岐阜城に登るロープウェイが見えています。私の心は一瞬迷わされてしまいました。が全員歩いて登ると言われたので、私も不安ながら、歩いて登ることに挑戦する事に決意しました。酸素いっぱいの木々の山道を気持ちよく歩き始めましたが、女性たちの



方が断然優位に歩いていました。私も初めはその中に居ましたが、だんだんと皆さんより遅れてきました。マイペースで行こうと思いつつも、息がはずんで来たので、一人で休憩をとりました。リュックから氷を取り出し首に巻き、水分の補給をしている時、部長の励ましの声が耳に入って来て安心し、また歩き出し、また少し歩いては休憩と、繰り返しをしながら、やっと目的地に到着。その時は「やった」と思わず声がでました。



もし3分で着くロープウェイに乗っていたら、汗もかかなく自分に挑戦する事もなく、きっと後悔をしていたと思います。みなさんより後でも良い。



休憩をしながらでも自分の足で登って来たのだという、快感を味わいました。私はしばらくお弁当を食べることが出来なかったのですが、すぐに快復し、お

いしい「ひつまぶし弁当」を食べ、お菓子やらを皆さんと分け合って、とても楽しいハイキングとなりました。岐阜城にも登り、素晴らしい景色を眺め、織田信長の歴史を知る勉強にもなりました。

さて、これから下山、またこれにも迷いました。帰りも3分でロープウェイで下山できます。丹羽部長に「私はロープウェイに乗ります」と申し出たら「あかん」と一声。その声でまた挑戦をして下山。やっとの思いで下山をした時に食べた、あのおいしかったかき氷の味がわすれられませんでした。

次の企画では、宿泊付のハイキングに是非連れて行って頂きたいと丹羽部長にお願いしました。

今回参加してみて、会員として多数の皆様達がハイキングに参加し、親睦を深めることに意義があると感じました。

皆様お疲れ様でした。

地球温暖化防止対策よもやまばなし(その3)

27期 10区 深井 保

今年の梅雨は7月に入ってから、『ゲリラ豪雨』と呼ばれる集中豪雨が猛威を振るい、連日日本列島各地で、洪水、土砂崩れ、家屋の倒壊、さらには民家の裏山が崩れて母子3人が生き埋めとなり、長女だけが骨折をしたものの助かった---等々の-悲惨な報道が続きました。

被災地に住む高齢の人たちはみな口をそろえて「こんなひどい豪雨は生まれて初めての経験だ」とのこと。気象予報士の説明では、「日本付近で南よりの暖気と北よりの寒気がぶつかって、上昇気流が起り、雲が発生して雨を降らせる」と説明しているだけで、地球温暖化の影響との関連についての説明は皆無なのです。多分根拠となる説明が出来ないのでしょう。

しかしながら、日本列島が豪雨で苦しむなか、はるか北方のソビエトでは、広大な穀倉地帯が40℃を越す高温と早魃に見舞われ、穀物の作付面積の2割が深刻な影響を受け、早くも小麦の国際市況は値上がりし始めたのです。日本の豪雨とソビエトの大早魃との間の関連は説明出来なくても、何か『地球の温暖化』を軸とした地球の異変が起りつつあることがしかと感じられるのです。

菅直人新総理が就任早々初仕事として、豪雨による浸水やがけ崩れなどで大きな被害が出た岐阜県可児市と八百津町を視察。八百津町では民家の裏山が崩れて3人が亡くなった現場を訪れ、献花と黙祷を捧げました。超多忙の中をわざわざ視察に出かけなくてもよか

ったのではない
かと思う人が多
かったのではな
いかと思われま
す。総理が視察し
て役に立つのは、
災害復旧に対す



る国からの補助金をかさ上げする「激甚災害」に指定するかどうかを判断の際に参考になる程度のことなのです。この種のことは、それぞれの専門家に任せれば済むのです。

自民党の麻生太郎元総理は、昨年8月台風9号による豪雨で多数の死者が出た兵庫県佐用町の被災地を視察しました。作業服をまとい、安木節とどじょうすくいがよく似合う風貌がメディアに受け、当時鳩山由紀夫氏と民主党の大見出しのニュースの陰に隠れているかのように小さく扱われていた麻生元総理が、突如として「人間の血が通う宰相・麻生太郎」と持ち上げられたのです。

まさか菅総理が、消費税増税発言により低下した支持率を回復しようとして被災地視察を企てたとは思いたくありません。また「気象災害による被災地を視察した総理は短命に終わる」というジンクスも創って欲しくないのです。東京目黒区大岡山の学び舎より総理大臣を輩出するなど空前絶後のことであり、同じ学生歌を歌って卒業していった先輩、後輩達がこぞって菅総理を応援しているのです。ぜひ頑張ってくださいと思います。

地球温暖化の進展は食料生産に様々な影響をおよぼしています。世界の食料生産は、地球の平均気温の上昇によって、増加する地域と減少する地域がありますが、ほどほどの上昇であれば、全体としては増加するとみるのが妥当です。これも程度問題でさらに気温が上がれば当然食料生産は減少に転ずるので、一方地球温暖化に起因した気象災害によってもたらされる食料生産の減少については予測が困難ですが、食料危機に繋がることは十分予想されます。

日本人の食生活にとっておコメは最も大切です。魚沼産コシヒカリ、新潟産コシヒカリ、あまり知られてない逸品として佐渡産コシヒカリなど、特に日本人に好まれるおいしいおコメです。地球の温暖化に伴ってこのおコメの品質が低下し、味が悪くなるということです。夏でんぷんが蓄積される時期に高い気温にさらされると、コメ粒が白く濁ったり、亀裂が生じたり、粒が細くなったりして、味や歯ざわりが悪くなるのです。

東南アジアのコメは高温に強いので、これを日本に持ち込んで栽培してはという発想が浮かびますが、東南アジアのコメは、細くて長くばさばさしていて日本の食卓には向かないのです。このコメを原料としたピラフを旅先で味わうと絶品ですが、日本人は毎日ピ

ラフを食べて暮らすわけにはいかないのです。

大気中の炭酸ガスの濃度が高まると海水中へ溶け込む炭酸ガスの量が増えて海水の酸性度が高まり、海の生態系が変わるということも深刻な問題です。人工的に酸性化させた海水で生物を飼育する実験では、食用のうに、あわび、巻貝などの成長が著しく阻害されるというデータが報告されています。数十年後には日本の食卓からこれらの高級食材が消えてしまう恐れがあるというのは何とも寂しいことではないでしょうか？

人類は大量のエネルギーを消費し、これに伴って多量の炭酸ガスを発生させて、地球の温暖化を引き起こしているのです。この百年間で世界の人口は爆発的に増加し、今や約69億人。しかも人口の多い新興国や後進国の人達が先進国なみの豊かな生活を望んでいるため、ますます多量の炭酸ガスを発生させて地球の温暖化を加速しているのです。

人類の将来を見据えたときに、世界の人達が、この爆発的な人口増加に疑問を抱き、『地球上に暮らす人類には適正な人口があるのだ！』という認識と反省を持たないかぎり、人類の未来には、地球の温暖化による暗い影が漂うのです。

(おわり)



旧西尾家住宅及びアサヒビール工場見学会

6月30日(水)JR吹田駅に同窓会吹田20区の8名が集まり、旭通商店街を歩いて旧西尾家住宅に向いました。昨年12月8日に国の重要文化財に指定された旧西尾家住宅を見学しました。20区の区長で旧西尾家住宅のボランティアガイドされている湊さんに案内してもらいました。最初の「計り部屋」では旧仙洞御料についての説明と全体の説明を受けた後、館内で一番古い建物である「献納蔵」を見て「主屋」に上がりました。玄関棟から鞘の間を通過して主座敷・仏間・住居棟・調理場などを見て庭へ回りました。

書院庭では、踏み石の歩き方や「四つ腰掛」では、なぜ四つの腰かけなのかの説明を受け、茶室「積翠庵」では、「雲脚」「燕庵」などの藪内流の茶室の写しを見ました。

庭木についても説明を受けました。「防火水槽」・「温室の跡」を見て有名な建築家武田吾一が設計した洋風棟や和風棟の離れを見学しまし

た。全員玄関前で記念写真を撮って旧西尾家住宅を後にしました。



吹田街道を歩いて「アサヒビール工場」に行きました。40分にわたり缶ビール等が出来る工程などを見学して、最後の楽しみ「試飲会」臨みました。ビールは飲めないと言っていた方が、出来立てのビールに「美味しい」と更にお代りをしていました。中には3杯も飲んだつわものもいました。帰りにお土産に缶サイダー3缶もらって大満足でした。次回も楽しい小集団活動を計画したいと思います。(記事 湊)



司馬遼太郎 田辺聖子の足跡を訪ねて

28期 19区 笹倉 猛

9月15日 9時45分 近鉄奈良線・河内小阪駅集合、
23名参加。

梅本会長の引率
で、司馬遼太郎記
念館へ。記念館は
司馬遼太郎の自宅
と安藤忠雄氏設計



の建物で構成されております。 玄関を入ると自宅の書
斎や記念館のステンドグラスが庭木の合間に浮かび「感
じる空間」が広がります。 自宅の書斎は生前のまま保存
されておりガラス窓越しに見学できます。

記念館ガラス回廊を通り抜け館内へ、先ず地下1階の
大書架壁面に掲示された額、司馬遼太郎が少女少女に
人間の荘厳さを説いた「21世紀に生きる君たちへ」を読
み、その熱意に感銘を受けました。 地下1F から地上2
Fの吹抜け空間に大書架があり、2万余冊の資料本や作
品が収納されており膨大な蔵書とこの空間に圧倒されま

した。

ホールで、「時空の旅人」、「ポーツマス講和条約のニ
ュース映像」DVD を鑑賞し、記念館の新しい庭で記念
撮影後、記念館を後にしました。

記念館から徒歩約10分、大阪樟蔭女子大学小阪キャン
パス内図書館に常設された、田辺聖子文学館を訪ね
ました。 文学館は、当大学(旧女子専)の卒業生である
田辺聖子氏の偉業をたたえ創立90周年記念行事として
2007年に開館。 田辺聖子さんの執筆活動拠点である
復元書斎や、少女時代から現在にいたるまでの作家活
動模様など、作品や資料がビジュアルに展示されており、
2006年放映・NHK、朝ドラ「芋たこなんきん」の人気の
背景など興味深く見学することができました。

今回の見学会を企画された役員各位に敬意を表すと
ともに、今後とも見学会などの充実を図られるよう期待し
ております。



歩こうか通信

★ 歩こうかいの年会費は1,000円です。(臨時参加はその都度300円いただきます)
会員でない方も、お気軽にご参加ください。

10月度例会

〈担当〉与那城・北ノ原

開催日	10月28日(木)		
行先	阿武山あぶさん(茨木市)		
集合場所・時刻	阪急京都線「茨木市」駅改札口前	午前9時40分	
コース	「阪急茨木」③阪急バス停====「桑原橋」バス停・・・大鳥居・・・ 9:53発 10:25 10:30 貴人の墓(阿武山古墳)・・・阿武山H281(昼食)・・・阿武山口 バス停====JR「摂津富田」駅		
解散場所・時刻	JR「摂津富田」駅	午後2時30分頃	

- 北摂山系の南端にある阿武山は、高くはないものの明るく快適な自然歩道です。貴人の墓で休憩をとり山頂をめざします。下りは途中から広い林道になります。運動靴で軽快に歩いてください。歩行は2時間で物足りないくらいです。

11月度例会

〈担当〉鎌田・木村

開催日	11月19日(金)		
行先	お菊山(泉佐野)		
集合場所・時刻	JR 阪和線「天王寺」駅④番ホーム	午前8時05分 (改札口付近はラッシュ時混雑していますのでホームで集合します)	
コース	JR「天王寺」駅 ⇄ 「熊取」駅 ⇄ 「長滝」駅・・・宮下橋(意賀美神社) 日根野行快速8:15発 普通に乗換 ・・・新滝ノ池・・・滝ノ池・・・大山(H383)・・・殿尾山(H370) ・・・お菊山(H320)・・・林道出合・・・種河神社・・・JR「新家」駅		
解散場所・時刻	JR 阪和線「新家」駅	午後3時頃	

- 和泉山脈の西端がお菊山です。今回は、大山、殿尾山、お菊山など低山を結んで縦走します。閑空や和泉山系の展望を楽しみながら自然林の間を歩きます。視界が開けている尾根筋を、山深さを感じながらの山歩きです。登山口から大山までは急な上りになります。ゆっくりゆっくり登ってください。



5月 奈良・高取城跡にて



7月 大江山にて

見学会・講演会などのご案内

<p>主催 同窓会吹田 社会見学会 日帰りバスツアー 晩秋の大和路 平城京跡と京阪奈学研都市 福壽園 CHA 研究所と国立国会図書館 日時 12月2日(木) 雨天決行 集合 8時30分 阪急山田駅 会費 4000円 [昼食、福壽園抹茶代込み] 詳細、申込は同封チラシを。</p>	<p>主催 大阪府高齢者大学同窓会連絡協議会 共催 同窓会大阪 連協 教養講座 「野菜のエピソードと家庭菜園のすすめ」 講師 服部和雄 高齢者大学校講師 日時 11月24日(水) 10時～12時 会場 大阪市産業創造館 入場料 無料 資料代100円 詳細 案内チラシ同封</p>
<p>主催 同窓会吹田 カラオケ部 第二回カラオケの集い 飲み物[持ち込み]も OK。カラオケで楽しい午後 のひと時・会員交流の場として、事務局も協賛。 お気軽に参加ください。 日時 10月23日(水) 13時～17時 会場 亥の子谷コミセン 会費 無料 詳細、申込は同封チラシを</p>	<p>主催 吹田ホスピス市民塾 講演会 「命を見つめて～ がんとともに生きる」 講演 鎌田 實氏 日時 10月8日(金) 14時～16時 会場 吹田市メイシアター大ホール 入場料 500円 (詳細は同封チラシを) 問い合わせは 06-6388-6257 小澤</p>
<p>吉例 同窓会吹田 新年会 1月17日(月) 10時～15時 メイシアターにて開催 演芸出演・作品展示の申込は、10月末までに、事務局役員へ。 クラブ・同好会や地区の新年会を兼ねての参加も歓迎 会費は四千円程度で調整中。詳細案内は11月</p>	
<p>「万博ごみゼロウォーク」11月6日(土)午前中 9時半くるくるプラザ広場集合 今年も同窓会吹田でグループ参加します。希望者は区長又は事務局役員へ。</p>	
<p>クラブ・同好会の予定 一般会員の参加歓迎。詳細案内は記事として掲載</p>	
<p>ハイキング</p>	<p>10月28日(木) 阿武山(茨木市) 11月19日(金) お菊山(泉佐野市) 歩こうかい会員以外の方は、一回300円の臨時会費で参加出来ます。当日受付</p>
<p>ゴルフ</p>	<p>11月1日(月) 亀岡ゴルフクラブ 新規参加者歓迎。ゴルフ部役員へご連絡ください。</p>
<p>パークゴルフ</p>	<p>10月22日(金) 11月26日(金) いずれも午前中。万博パークゴルフ場。 いよいよ本格的に活動開始。初心者歓迎。</p>

同窓会吹田、連協の催しの他、吹田の団体による催しも掲載しました。
いずれも、お気軽にご参加ください。

七区 二十五期 小河 陸

隣り家の壊されてより五年経つ

淋しくもあり陽当たり嬉し

昭和期は先輩の背を見て育ち

いまは職場のマニュアル一つ

物置の網戸に黒き斑点の

蛾は動かざり外は冬枯れ

五区 二期 吉竹 君子

灯を点し声かけ登る岩の径

遙か雲海朝日を受けて

優しさを素直に受けて座る椅子

茶髪にピアス白き歯こぼる

「はやぶさ」よ遠き星より無事帰る

他国に負けない成果を載せて

俳句

十二区 二十五期 佐々木 仙舟

もつ少しまどろみたきや蝉の朝

扇風機独り占めして旅の風呂

秋来ぬと口に出したき今朝の風

原稿募集

会員の皆様より広く原稿を募集しております！

次回『吹田だより』の発行は、12月下旬を予定しております。

次回原稿は、12月10日までにお送りください。(都合により次々回へ掲載が廻る場合もございますが、その節はご了承ください)

原稿は1,000字程度とし、適当な用紙に書いてお送りください。

送り先 住所：〒565-0821 吹田市山田東 1-31-B712
 広報部：佐々木 順次 宛 TEL/FAX: 06-6877-4636
 メール：jun@sasakiname
 住所：〒565-0822 吹田市山田市場 9-1-1213
 広報部：森 孝二 宛 TEL/FAX: 06-6876-2406
 メール：k-mori@ac.cyberhome.ne.jp

編集後記

今年の夏は異常気象といわれ、猛暑続きの毎日でしたが、みなさんは如何お過ごしでしたか。どうか、暑さも峠を越え、この「吹田だより」が皆さんのところへ配達されるころには、きっと爽やかな季節となっていることと思われまふ。

さて、この「吹田だより」も永い歴史を重ね、今号で百十三回目の発行となりました。思い返せば、私がこの歴史ある機関誌の編集に携わったのが、平成17年5月23日発行の第85号の「吹田支部だより」からで、足掛け五年という月日が過ぎました。その間には、平成19年「府立老人総合センター」の廃止問題に伴って、「大阪府老人大学講座」の閉鎖を経験し、また支部設立二十周年を平成20年2月に迎えました。また同年高齢者大学連協の設立による、支部廃止で、この機関誌も5月発行の第103号より「吹田だより」と名前を変え再スタートしました。然しながら、永い間編集者が同一というのも、マンネリ化を来たし、問題があるということ、今号より、新しく入会された、森さんにバトンタッチをしました。紙面刷新を図り新しいスタイルでの紙面を目指しています。まだスタート始めでもあり、一遍にとはいきませんが、当面はお手伝いをさせて頂きながら徐々にシフトをしていきたいと思えます。永い間お付き合いを頂き、誠にありがとうございました。

広報部長 佐々木 記